

大分市ため池ハザードマップ

六十部・口細・七曲溜池 避難地図



●ため池ハザードマップについて

- この地図は、ため池が地震や大雨により決壊した場合に想定される浸水状況及び避難所などを示したものです。
- 指定避難所を表示しています。また、緊急時の避難場所として地盤の高い施設や裏山を表示しています。
- 実際の浸水状況はこの想定と異なることがあります。また、地図に示した範囲以外でも河川の氾濫、他のため池の決壊により浸水することがあります。

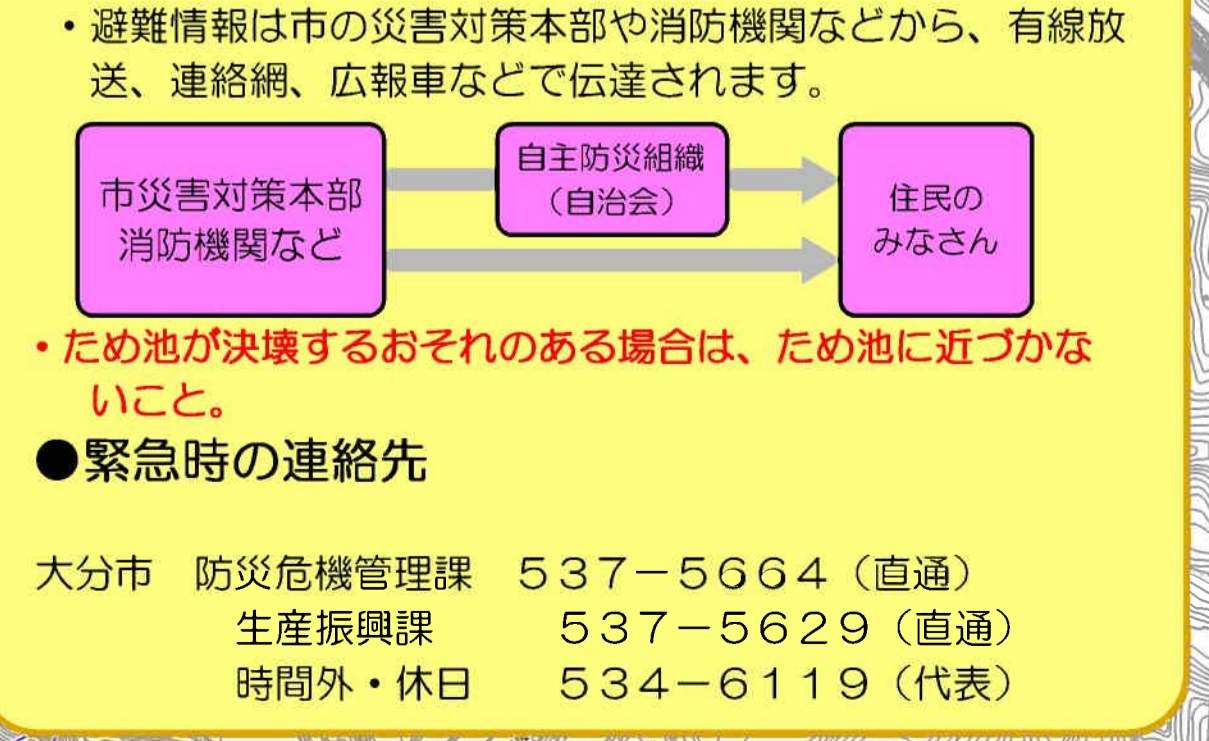
令和4年3月 大分市

●ため池災害に備えて

- この地図に表示されている浸水想定区域や避難所など、日頃から確認しておきましょう！
- 雨が強くなったり大きな地震が発生したら、積極的に気象情報を入手しましょう！
- ため池が決壊するおそれのある時、「避難勧告」など連絡がある時は、直ちに避難しましょう！
- 山鳴りや川の急激な濁りなど前兆現象のある時は、土砂災害に注意しながら、まず緊急避難場所など地盤の高い所に避難し、安全を確認した後に避難場所へ移動しましょう！

●避難情報について

- 市が発令する避難情報には、次の3つがあります。
 - 高齢者等避難（警戒レベル3）**
危険な場所から高齢者等は避難
高齢者以外の人も必要に応じ、普段の行動を見合わせ始めたり、避難の準備をしたり、自主的に避難する。
 - 避難指示（警戒レベル4）**
危険な場所から全員避難
過去の重大な災害発生時に匹敵する状況。
この段階までに避難を完了しておく。
台風などにより暴風が予想される場合には、暴風が吹始める前に避難を完了しておく。
 - 緊急安全確保（警戒レベル5）**
命の危険 直ちに安全確保。
既に安全な避難が出来る、命の危険な状況。
いまいる所よりも安全な場所へ直ちに移動等する。
- 避難情報は市の災害対策本部や消防機関などから、有線放送、連絡網、広報車などで伝達されます。



記号凡例

洪水到達時間（最大流速）	
指定避難所	
一時避難所	
緊急避難場所	
避難方向	
土石流危険箇所	
急傾斜地崩壊危険箇所	

道路凡例

国 道	
県 道	
市 道	

浸水深凡例

	浸水深 5m 以上
	浸水深 2m ~ 5m 未満
	浸水深 1m ~ 2m 未満
	浸水深 50cm ~ 1m 未満
	浸水深 50cm 未満

